



創造・感謝・勤労

飛 幡 中

2019年度

北九州市立飛幡中学校 学校通信

令和2年2月14日 No. 23

発行責任者 校長 池 浩幸

学校所在地 戸畑区小芝一丁目8番20号

TEL093-882-3652 FAX 882-3618

【 さあ、学年末考査まであと5日 各学年のしめくりをしっかりとしよう！ 】



早いもので2月も中旬となり、天気の良い日は何となく春を感じさせる季節となってきました。

さて、いよいよ1年間のしめくりのテストでもある学年末考査まで、あと5日となりました。期末考査と同様、9教科のバランスを「いかにしっかりするか・・・」がポイントです。特に三学期は、各教科とも学習内容が1年間の総まとめとなるので、とても一夜漬けの勉強だけでは対応できません。今まで以上に時間を十分に確保して、きちんとした学習計画を立てて取り組んでほしいと思います。万全の体制で、残り5日間にベストを尽くしてください。

また、3年生にとってはいよいよ公立高入試直前の実力テストになります。私立や推薦等で既に進路先が決まった人も、4月以降の高校生活のために学習への取組は、ぜひ続けてください。

(学年末考査時間割)

- 19日(水)：技・家、社会、国語 (3年生は授業(臨時時間割)、1・2年給食なし(3年生のみ給食あり))
- 20日(木)：数学、保体、音楽 (3年生は実力テスト(国語、数学、社会)、給食なし)
- 21日(金)：美術、英語、理科 (3年生は実力テスト(理科、英語、学活)、給食あり)

そして、試験が終われば・・・学期末の成績処理の時期です！

3年生には当然評価の大切さはよくわかっていることと思いますが、テストの点数だけ高くてもいい評価にはつながりません。やはり試験の結果よりも大切なのは、

授業態度(参加状態)はどうか、提出物をきちんと出しているか

ということです。特に、音・美・保体・技家の4教科をしっかりとすることも大切です。

ゴール

一念発起し、遊びも趣味も楽しみも、あらゆるものを我慢して努力した結果、やっと叶えることができた。満足感と安堵感を味わい、ようやく報われたと思っただけで、新たな課題が生じてくる。

お互いの人生は、一つの事が成ったとしても、またすぐに大きな山が立ち上がる。それは果てしない旅、終わりのない苦勞の連続なのかもしれない。

だがいったん目標が達成されると、人は往々にして緊張の糸が切れ、さらなる意欲を失ってしまいがちなものである。だから、次々と生まれる課題は、氣力を保ち、成長を続けさせる原動力ともいえよう。

いくつ峠を越えれば真の達成感を得られるのかはわからない。それでもゴールをめざして懸命に進んでゆこう。一つ一つ、目の前の山坂を越えるため、ひたすら歩んでゆこう。

そうした一歩一歩の積み重ねこそが人生であり、その過程でどれだけ力を尽くすかによって人生の価値や生きがいが決まるのである。

次はどんな山が待ち構えているのだろうか。

(PHPより)